

# ゆめゆめ

http://kurumi-fukushikai.net

No.87

2025年3月

ゆめゆめ No.87

2025年3月

発行：社会福祉法人 くるみ福祉会

F 582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘三丁目13番82号

072-978-3080

yume-kurumi@viola.ocn.ne.jp

## 後援会だより

No.86

### 【くるみ福祉会後援会事務局】

〒582-0026 柏原市旭ヶ丘3-13-82夢工房くるみ内  
TEL:072-978-3080 FAX:072-978-3081

発行日：2025/3/27(木)

発行責任者 曾奈 美章  
編集責任者 青山 郁子

### 理念に沿った事業展開に 引き続き支援を行います！

平素は、くるみ福祉会後援会にご支援ご協力を賜わり心よりお礼申し上げます。後援会活動も今年で二十三年目を迎え、当初よりくるみ福祉会の事業の発展に協力し、法人が目指す理念に沿った新しい事業への取り組みに対して支援を行ってまいりました。今後、法人が進めようとしている『生活介護事業（二十名定員）』や『小規模のグループホームの複数開所』、『移動支援事業』など、どれをとっても地域における社会資源の増加であり、それらを後援会として支援する事は無上の喜びでもあります。

通所の授産施設から始まった二十二年前から比べると、利用される方や職員の皆様も格段に増え、現在八つの事業を運営するまでに至っています。その支援のひとつには、偏に皆様からの後援会会費という物的支援が大きなウエートを占められており、事務局一同大変うれしく思っております。

今後も微力ではありますが後援会として引き続き支援を行ってまいりますので、『くるみ福祉会後援会』の趣旨にご理解ご賛同いただき、一人でも多くの方々のご支援をお願い申し上げます。本年度の抱負・ご挨拶いたします。

くるみ福祉会後援会事務局

### 新年度に向けて くるみ福祉会理事長 北丸浩一

社会福祉法人くるみ福祉会は、事業を開始してこの四月で二三年目を迎え、二年前に四〇年という大きな節目も無事乗り越えることができました。

現在の法人が運営する事業は、生活介護事業三〇名定員、就労継続支援B型事業一〇名定員、共同生活援助事業【くるみの樹わかば一〇名定員、つぼみ一〇名定員、ホーム旭ヶ丘四名定員、りきゅう四名定員】、短期入所事業【くるみの樹わかば定員一名、くるみの樹つぼみ定員一名】の八事業となっております。

尚、前号でもお伝えさせて頂いた『くるみの樹つぼみの床上浸水』により入居困難になつて利用される様への代替えとして、くるみの樹りきゅうを整備し、今年一月より四名の利用が始まりました。りきゅうへ戻る際に『今日の晩御飯〇〇ですう！楽しんで！』と職員に声をかけていただく時の利用者様の笑顔は何ものにも代えがたく大変うれしく思っております。

また、下記の新事業の進捗状況の報告でも触れていますが、夢工房くるみが開所して二三年目、二か所目の生活介護事業が本格化されようとしています。事業内容は、柏原市との協議中のため次号でご報告をする予定ですが、この事業も法人にとって未来を切り開ける一翼を担っていくものと思っております。

法人理念で謳われている『この地柏原に生まれ育つてよかった』、『くるみに通って良かった』と思える施設づくりを目指してまいりましたが、ここ最近までは定員オーバーによる受け入れができない状態が続いていました。

### 後援会にご入会・更新して頂いた方々

（順不同 令和七年三月十三日現在）

#### 【個人】

辻 俊幸様 （五口以上）	守谷 敦子様
辻 美恵子様 （二口以上）	大谷 豊様
辻 奏子様	辻 康晴様
利徳 様 （二口以上）	吉田 一之様
守谷 様	吉田 一之様

ありがとうございます

### 令和7年度くるみ福祉会後援会への 新規入会・更新のお願い

- 障害を持つ方々の明るい未来を築くためには、私達だけでは力不足で、資金を捻出するのも現行の法制度では、非常に難しく限界があります。柏原の地で安心した生活を送る事ができるよう、ぜひ皆様方の温かいご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。
- ご入会・更新頂いた会費等は、新しい事業所の建設資金の一部として使用させていただきます。物価高騰の折、今後は膨大な自己資金が必要と予想されます。

度重なるお願いで申し訳ありませんが、利用者さんのより良い生活の場をつくるため、今後とも皆様方のお力添えをよろしくお願いいたします。

【後援会事務局】



### くるみ福祉会後援会へのご入会方法

- 【個人一口：2,000円 団体一口：10,000円】
- 郵便振替：00980-3-74677
  - 加入者名：くるみ福祉会後援会  
(同封の振替用紙にてお振込み下さい)
  - 後援会事務局：柏原市旭ヶ丘三丁目13番82号  
夢工房くるみ内 TEL 072-978-3080

### 【後援会の取り組み到達状況】

個人：103名 232口 464,000円  
団体：4団体 6口 60,000円

【目標75万円】 **524,000円**

### 編集後記 ~お詫び~

令和7年度の後援会会費を3名の方がすでに更新されておられます。今回は令和6年度分として掲載しておりますので、次回にご掲載させていただきます。ご不明な点は後援会事務局までお願い致します。

### 後援会総会のお知らせ

令和7年5月8日(木)午前10時～ 夢工房くるみ2F  
※参加ご希望の方は資料準備のため事前にお知らせ下さい

### 新事業の 進捗状況のご報告

夢工房くるみ管理者

小林 典之

今年度当初より、二十名定員の生活介護事業所を令和七年四月の開所を目指して準備を進めて参りました。本格的に動き出して一年が経過したところですが、市との協議まで進めることができましたのでご報告させていただきます。

まず、建物についてですが、建築基準や広さ、駐車場等クリアすべき項目をすべて満たしている物件が柏原市内で見つかりました。現在は間取りや設備、内装等の改装工事について業者様と打ち合わせしている段階です。

つぎに活動内容については、内職等の作業と余暇活動が中心のグループとなります。今年度当初は製菓班と配食班の配置としていましたが、多様化するニーズにより適切に定める為には、グループの再編成が必要と判断しました。

ただ、コンセプトは変わりません。法人理念にある「働く」ということに重きをおき、生産活動を通して達成する喜びと仕事の対価を手にする喜びを感じていただければ、よう支援させていただきます。

はじめに市との協議まで進めることができたと思いましたが、今後は持続可能な事業かどうかの審査に入ります。審査が通れば、契約、改修工事とすすめていくこととなります。まだまだ、事業開始までの道のりは長いですが、気を緩めることなく開設に向けて進めて参ります。

# くるみの森

KURUMI no MORI information

## 久しぶりのアマゾンでウキウキ♪

2/28(金)、アマゾン藤井寺フルフィルメントセンター(以下FC)様での販売会をさせていただきました。ありがたいことに2021年の冬から毎年、イベント時に焼菓子のご注文をいただいております。この冬もホリデーイベントに合わせてくるみの森のチョコチップクッキーをご注文いただきました。ご注文いただくと、くるみの森のメンバーからは「またアマゾン行きたい!」とリクエストがあるので、ご担当者の方へ依頼して販売会を実施していただきました。

約1年半ぶりとなる販売会でしたが、以前の販売会でチュイルをご購入いただいた方より「これおいしかったん!」と言っていただけたり、イベントで食べたクッキーがおいしかったからとまたクッキーをご購入いただいた方など、直接お会いすることで嬉しいお声がけをいただくことができました。

そして、利用者が一番のお楽しみとも言える食堂での昼食(笑)。利用者さんたちの大好物の唐揚げ定食があり、すかさず唐揚げを大盛りにする様子に、一緒に食事していただいたご担当者の方からも笑顔がこぼれていました。初めて参加した利用者さんは、普段の販売よりも長い時間でしたが新しい経験を楽しまれており、終わった後は「また行きたい」と笑顔で教えてくださいました。

販売時間など利用者さんが過ごしやすいようにいろいろとご配慮いただきましたアマゾン藤井寺FCのご担当者様、そしてご協力いただきましたスタッフの皆様、ご購入いただきました皆様、本当にありがとうございました! <阿部>



## 今後の販売予定 [令和7年4月~6月]

- **柏原市社協販売** [12:00~12:45]  
健康福祉センター オアシス 3階または1階ロビー  
令和7年4月15日(火)、5月20日(火)、6月10日(火)
- **柏原市役所販売** [12:00~12:45] ※売次第終了  
本庁1階北側フリースペース または 2階かしわらテラス奥  
令和7年4月11日(金)、22日(火)  
5月9日(金)、27日(火)  
6月13日(金)、24日(火)
- **「100年つむぐ葡萄とワインの記念祭2025(仮)」**  
大正通りネスト ※をかしわらマルシェ同時開催  
令和7年5月11日(日) [10:00~15:00]

※変更になることもありますので、詳しくはお問い合わせください。

## くるみの森の焼菓子が買えるお店

- おそうざい お弁当「tant-tant」様 (柏原市国分西)
- 玄米食堂すみれ様 (藤井寺市道明寺)
- パンと暮らしのcoccoya様 (藤井寺市道明寺)
- Okatte tumugu様 (柏原市今町) 他

出店販売等につきましては、くるみ福祉会ホームページやくるみの森のSNS(Facebook、Instagram)でもご確認いただけます。くるみの森へ直接お電話いただいても結構です。

072-978-3082 (担当: 阿部)

<一般の方向けではありませんが、毎月こちらでも販売させていただきます>

- サラヤ大阪工場様
- 大阪府立西浦支援学校様

# あっと・ほーむ

グループホームの暮らし 

## くるみの樹 りきゅう 新しい暮らしの場

2025年1月6日より、新たな暮らしの場として、『くるみの樹 りきゅう』を開所しました。賃貸マンションの一室で、現在つぼみで生活されていた4人の利用者が、りきゅうで過ごされています。引越しの理由は、『くるみの樹 つぼみ』の浸水という不可抗力によるものでした。

その為、これまで生活されていたつぼみと同じ生活ができるよう、準備を進めてきましたが、6日の開所と同時に、りきゅうでの生活が始まったので、利用者、職員ともに戸惑うこともありました。また、不便をかけることもありました。足りないものを補ったり、生活のリズムを見直したりと、利用者と一緒に、りきゅうでの生活を作ってきた数カ月であったと思います。新たな場所での生活で、色々あった数カ月でしたが、これから楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。 <塚本>

## ありがとうございました

<寄付金> ◆ 令和6年11月1日 荒堀 哲也 様  
◆ 令和6年11月7日 曾奈 美章 様

<寄贈品> ◆ 令和6年11月6日 匿名 様 テレビ1台  
◆ 令和7年3月12日 山本 様 学習椅子



# 夢工房

News & Reports

## チャレンジA班 オプション企画



チャレンジA班では恒例のオプション企画がありました。今回は『ホテルでランチ』『ボウリング』『かいもの』の三種類の企画の中から利用者さんそれぞれが行き先を選びました。『ホテルでランチ』では、少しリッチな気分ですホテルのランチビュッフェに出かけました。

気の知れた仲間との美味しい食事で満面の笑みに。『ボウリング』では日頃の運動不足はなんのその! 豪快にストライク! を出して誇らしげな顔に。『かいもの』では自分のお気に入りのものをご購入したり、毎月のお給料を少しずつ貯めたお金で家族にプレゼントをご購入している利用者さんがいたり、今回のオプションでは利用者さんそれぞれの楽しみ方で参加されました。 <山本>

土曜開所日は地域の社会資源が少ないことで、休日の外出が難しい方が週末をくるみで楽しく過ごせるように開始して6年、毎月様々な内容を考えてきました。今まで経験のないことや、行ったことがないところ、美味しいものを食べるなど利用者の皆さんだけでなく、職員にとっても施設内では普段出来ない「こんなことが出来たらいいのに」という企画が出来る大切な行事として育ってきました。

恒例になった4月の馬見丘陵公園、初夏の二色の浜、夏の納涼祭、冬の忘年会などに加えて、2年前からは年末の紅白歌合戦など幅広く楽しんでもらえるような企画を考えてきました。新型コロナの影響で、感染防止対策を講じながらの辛い時期も終わった今年度の主な企画は4月「馬見丘陵公園行こう」5月「二色の浜行こう」6月「トートバック作り」7月「三輪そうめんを食べに行こう!」8月「納涼祭」9月「滝畑ダムに行こう」10月「竜田古道に行こう」11月「くるみ紅白歌合戦」12月「忘年会」1月「出雲大社大阪分祀に行こう」2月「カラオケに行こう」などなど、外出組だけでなく施設内での取り組みも冷やし中華やフルーツケーキ、チョコファウンテンなどの調理で多に盛り上がりました。これからも行ったことのない所や、やったことのない経験、食べたことのない食べ物などをアイデアを絞って考えていきます。また、紅白歌合戦では様々な場所でボランティアとして活動されている「きらきら団」様によるマジックは大変好評で、今後ともお願いしたい人気企画になっています。 <大月>



## 1年の振り返り 土曜開所

## くるみ秋まつり開催終了のお知らせ

夢工房くる開所以来、12回にわたって秋まつりを開催してきました。開催当初はバザーや模擬店など小規模のまつりでしたが、徐々に地域のお店にお声がけし、出店していただくようになりました。規模が大きくなるにつれ、お客様も増えていき、大盛況のイベントとなりました。

しかし、2020年からの新型コロナウイルス感染拡大により、まつりの開催を自粛してきました。2024年に5類に移行されたことで秋まつりの再開を視野に入れていましたが、コロナ禍後の社会変化、昨今の物価高等を鑑みて、今後秋まつりを開催しないことと決定いたしました。当法人としましては、痛恨の極みではありますが、今後も地域福祉の推進を図り、地域の方々とのつながりを大切にしていきたいと考えております。

秋まつりにお越しいただいた皆様本当にありがとうございました。秋まつりでの小さなお子様の飛び切りの笑顔をお忘れません。そして、今後ともくるみ福祉会をよろしくお願いたします。

